

講義科目名称： グローバルビジネススキル

授業コード： 62000014

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期（4Q）	1・2・3・4	1	選択
担当教員			
戸田 達昭			
区分	科目番号	曜日・時限	
添付ファイル			

対象学生	全学部、山梨大学生、科目等履修生（社会人・高校生等）、特別聴講生（大学コンソーシアムやまなし等）
授業の目的	山梨から世界で活躍する起業家となるためには、グローバルで戦えるスキルが必須です。本科目ではグローバルで活躍している方の活動をビデオコンテンツの視聴と担当教員による解説により触れていただき、世界で戦えるビジネススキルを学びます。事業戦略、知的財産の活用、マーケティング、ファイナンス、M&Aをテーマとした一流の取り組みに触れていただき、また、世界の大学併設インキュベーターであるDMZ（カナダのトロントメトロポリタン大学併設インキュベーター）との連携により英語でのコンテンツにも触れ、グローバルビジネススキルの向上も目的としています。 （2年生以上の学士基盤力）実践力・問題解決力、自己学修力、地域・国際コミットメント力
学士力A	技法力
学士力A（ウェイト）	◎
学士力B	思考力
学士力B（ウェイト）	○
学士力C	実践力
学士力C（ウェイト）	○
学士力D	
学士力D（ウェイト）	
学士力E	
学士力E（ウェイト）	
学士力F	
学士力F（ウェイト）	
学士力G	
学士力G（ウェイト）	
学士力H	
学士力H（ウェイト）	
到達目標No.1	事業戦略、知的財産の活用、マーケティング、ファイナンス、M&Aについて理解できる。
到達目標No.1（学士力対応）	技法力
到達目標No.2	自分たちの考える事業プランについて上記項目を取り込んで考えることが出来る。
到達目標No.2（学士力対応）	思考力
到達目標No.3	学んだことを活かして事業を作ることが出来る。
到達目標No.3（学士力対応）	実践力
到達目標No.4	
到達目標No.4（学士力対応）	
到達目標No.5	
到達目標No.5（学士力対応）	

成績評価の方法	評価の方法	割合(%)	評価の基準
	目標No.1	40%	講義最終課題により評価する
	目標No.2	30%	各回の課題(含 議論への参加、レポート)により評価する
	目標No.3	30%	講義への参加態度(含 質疑応答、レポート)により評価する
授業の方法	本講義では本事業の連携先である山形大学がEDGE NEXT(文部科学省事業)にて構築した起業家育成のコンテンツと、世界の大学併設インキュベーターであるDMZ(カナダ・トロントメトロポリタン大学)と連携したコンテンツを活用して行います。 講義はオフラインにてビデオコンテンツの視聴と担当教員との質疑応答の形で行います。場合によってはオンラインとのハイブリットで行います。		
受講に際して・学生へのメッセージ	グローバルで戦うために必要なスキルセットをメインにインプットします。話の中には聞きなれない言葉も出てくるかと思いますが、なるべくわかりやすく解説も行いますので安心してください。 起業している方、起業を検討している方、また「アントレプレナーシップとスキル」を履修した方にもおすすめです。		
教科書	テキスト	適宜プリントなどを配布します。	
	参考書	講義時に適宜紹介します。	
授業計画の概要	1		
	タイトル	(12/4水) オリエンテーション	
	授業内容	授業全体のオリエンテーション	
	事前学習		
	事後学習	課題レポートによる振り返り	
	2		
	タイトル	(12/11水) 事業戦略の基礎	
	授業内容	廣川克也氏(慶応義塾大学 湘南藤沢キャンパス SFCフォーラム事務局長)による講義とディスカッション	
	事前学習		
	事後学習	課題レポートによる振り返り	
	3		
	タイトル	(12/18水) 事例で学ぶ事業価値を高める知的財産活用術	
	授業内容	田中雅敏氏(明倫国際法律事務所 弁護士/弁理士)による講義とディスカッション	
	事前学習		
	事後学習	課題レポートによる振り返り	
	4		
	タイトル	(12/25水) マーケティングの最前線	
	授業内容	白根有一氏(ジオルダン株式会社 戦略企画部長)による講義とディスカッション	
	事前学習		
	事後学習	課題レポートによる振り返り	
	5		
	タイトル	(1/8水) ベンチャーファイナンス	
	授業内容	菅谷常三郎氏(みやこキャピタル 代表取締役)による講義とディスカッション	
	事前学習		
	事後学習	課題レポートによる振り返り	
	6		
	タイトル	(1/15水) グローバル戦略	
	授業内容	川島健一氏(Lenovo 戦略的投資組織 エグゼクティブディレクター)による講義とディスカッション	
事前学習			
事後学習	課題レポートによる振り返り		
7			
タイトル	(1/22水) 英語によるプレゼン		
授業内容	ビジネスプランを英語で発表します		
事前学習			
事後学習	課題レポートによる振り返り		

	8								
	<table border="1"> <tr> <td>タイトル</td> <td>(2/5水) 英語によるプレゼン・交流会</td> </tr> <tr> <td>授業内容</td> <td>英語によるプレゼンのフィードバックと参加者の交流会を行います</td> </tr> <tr> <td>事前学習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事後学習</td> <td>課題レポートによる振り返り</td> </tr> </table>	タイトル	(2/5水) 英語によるプレゼン・交流会	授業内容	英語によるプレゼンのフィードバックと参加者の交流会を行います	事前学習		事後学習	課題レポートによる振り返り
タイトル	(2/5水) 英語によるプレゼン・交流会								
授業内容	英語によるプレゼンのフィードバックと参加者の交流会を行います								
事前学習									
事後学習	課題レポートによる振り返り								
実務経験のある教員による授業科目の概要	バイオベンチャー企業「シナプテック株式会社」創業者として、起業に関わる実務経験をワークショップを通じて実践的に教育していきます。								
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・本科目は、16：30～18：00の時間帯に山梨県立大学飯田キャンパスで実施します。 ・他大学の学生や社会人等とともに学ぶ「PENTAS YAMANASHI」の科目です。 								